



無償資金協力案件（「経済社会開発計画」（浄水車供与））の交換公文の署名

2021年3月18日、マプト市において、木村駐モザンビーク大使とマカモ外務協力大臣との間で、5億円の無償資金協力案件（「経済社会開発計画」（浄水車供与））の交換公文の署名が行われました。

同日、木村大使、ヴァリジー外務協力省（MINEC）局長、シンビーネ公共事業・水資源省（MOPHRH）局長、タウアカーレ水供給基金（FIPAG）局長の出席のもと、本無償資金協力案件に係る合同記者会見が行われました。

今回の協力では、浄水車を供与することで、カーボデルガード州におけるテロ被害者の飲用水へのアクセスを向上させることに寄与します。